

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

山口大学の学生を対象に「2港同時現場見学会」を開催しました。

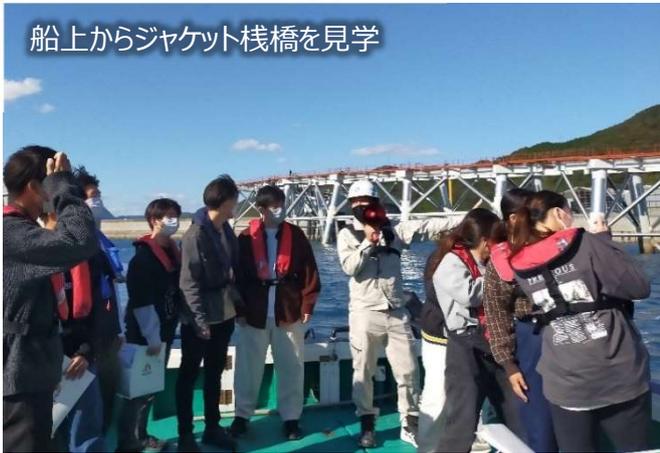
山口大学特別講義で「2港同時現場見学会」を開催（10月26日）

山口大学工学部社会建設工学科3年生を対象に、宇部港湾・空港整備事務所長が、非常勤講師として港湾工学特別講義を行っています。今回は講義の一環として、60名の学生が、山口県内の2つの港（徳山下松港・下関港）に別れ、工事現場や水理模型実験を見学しました。ここでは、徳山下松港の現場をダイジェストで紹介します。

～未来の技術者が最先端の現場を体感！～

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまで大人数の見学会を経験してこなかった3年生の皆さんにとって、貴重な経験となったようです。

船上からジャケット栈橋を見学



陸上で地盤改良の現場を見学



VRによる施工シミュレーションを体験

下関港では水理模型実験場や海岸工事の現場を見学しました

